



せ か い



しょく りょう

世界の食料





タイトル	ページ
1. ■ 食料問題の現状をのぞいてみよう!	1
2. ■ こうも違うの? 途上国と先進国	3
3. ■ 食べ物の値段が上がっているのはなぜ?	5
4. ■ 世界の取り組みを見てみよう!	7
5. ■ 日本のおんながでること	9

はじめに

私たちJICA（ジャイカ）は、全ての人々が幸せに暮らせるようになるために、世界中で活動をしています。そして、私たちJICAが日々直面している世界の現状や問題について、皆さんにも知ってもらいたいと思い、この小冊子を作成しました。

世界では、8億2100万人の人々が飢えに苦しんでいます。一方、日本では年間に約2842万トンの食料がゴミとして捨てられ、このうち約23%はまだ食べられるものが含まれています。また、食べ過ぎやメタボリックシンドロームに悩んでいる人もいます。

スーパーに行けば、毎日様々な食品が手に入りますが、中には食料不足に苦しむ人々の住む国から来ている食材も少なくありません。私たちの食卓は、知らず知らずのうちに世界に支えられているのです。

この小冊子を通じて、同じ地球の上で起こっていることを知り、また、皆さんと世界とはつながっていることを感じていただければと思っています。また、皆さんが「自分にできることはないかな？」と考えるきっかけとなればうれしいです。

JICA地球ひろば所長

食料問題の現状をのぞいてみよう!

日本の食料自給率は38% (カロリーベース)ととても低い状態です。私たちの食卓に並ぶ多くの食料品は外国からの輸入です。しかし1年あたりの約2842万トンの食料品が捨てられ、しかもそのうち約646万トン(約23%)はまだ食べられるものなのです。

※1 農林水産省 平成29年度食料自給率・食料自給力指標について
 ※2 農林水産省・環境省 平成27年度推計

世界と食べ物について知ろう!

1 天ぷらソバから世界を見よう

天ぷらソバの原料はどこから来ているか知っているかな?

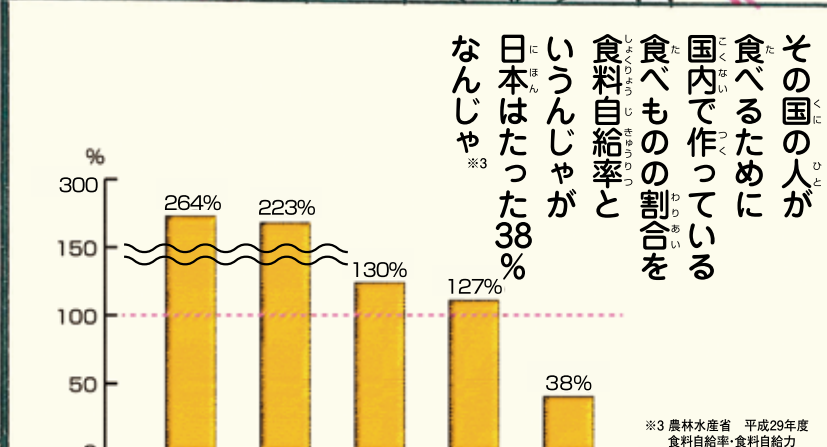


天ぷらに使われているエビの自給率は(①数字)%。多くは(②国名)や(③国名)など東南アジアから来ています。

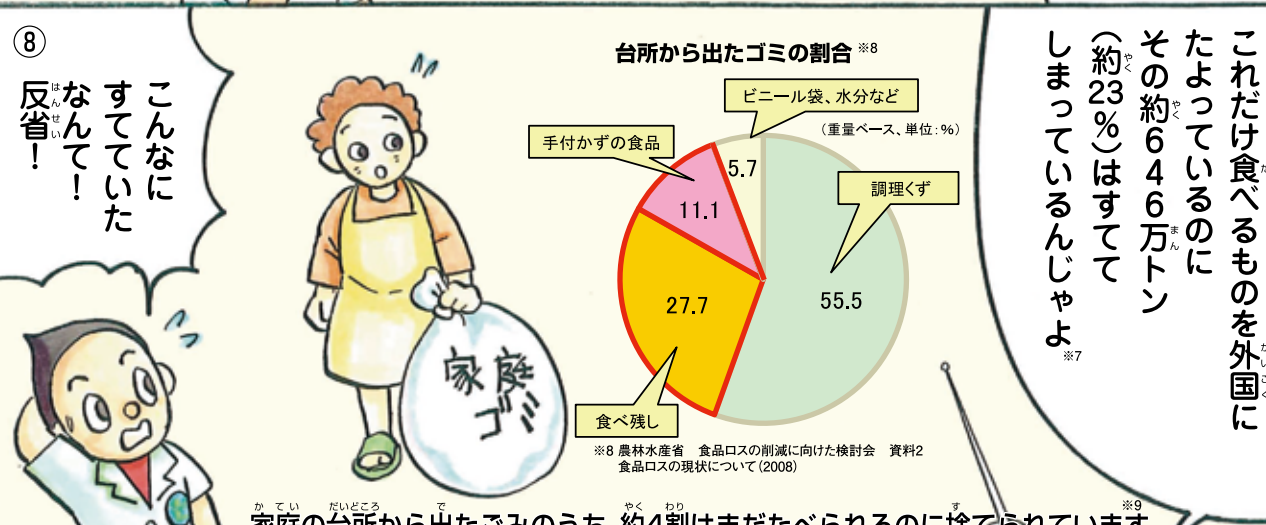
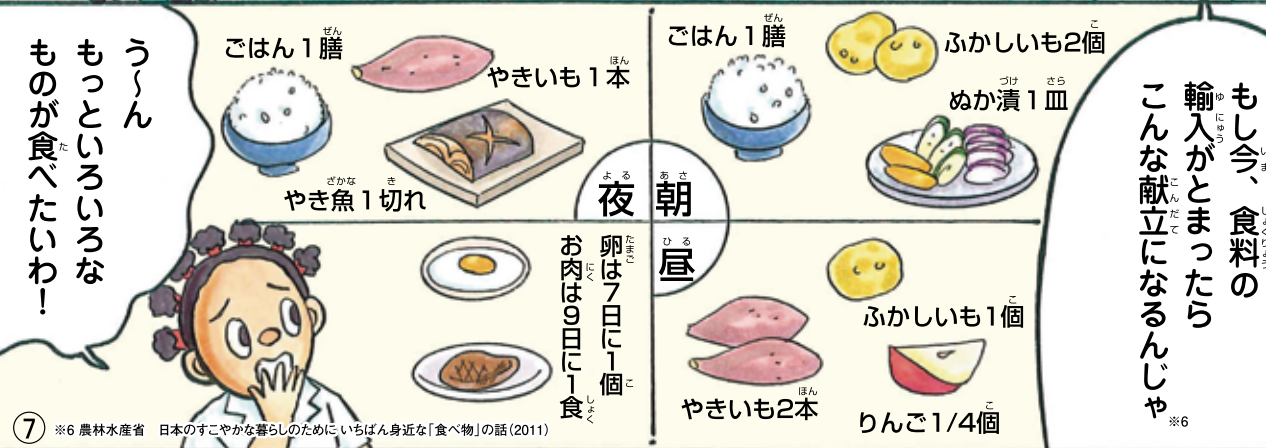
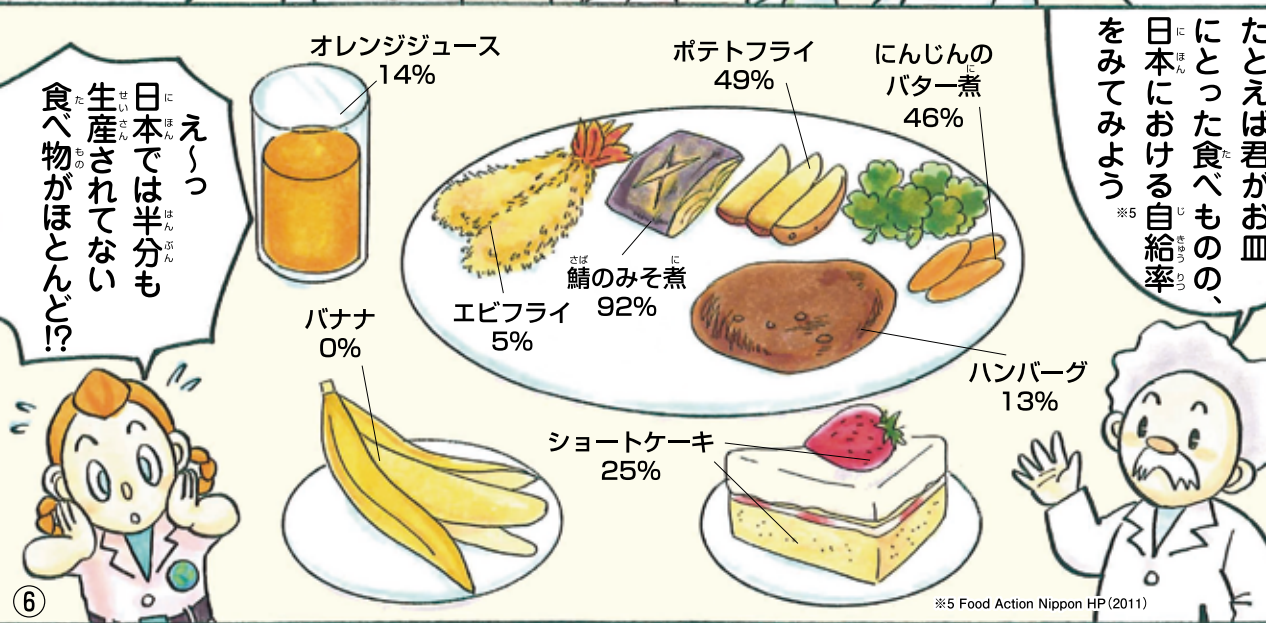
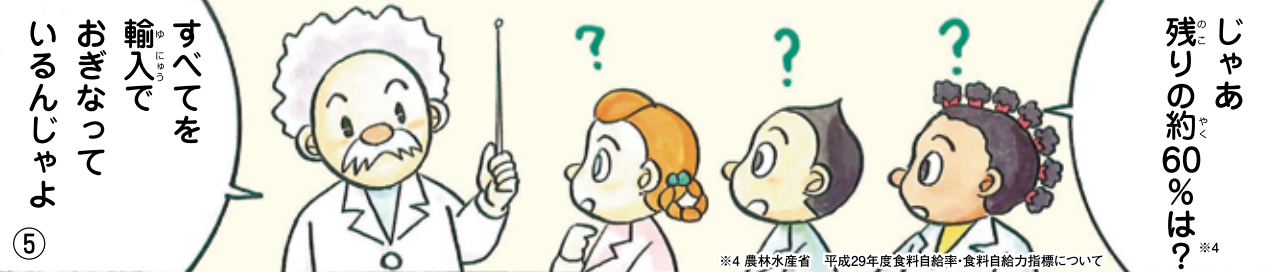
ソバの自給率は、なんと14%!!8割以上は海外からの輸入なのです。一番多くを輸入しているのは(④国名)なんですよ。

今度スーパーで食品を買う時は、その食材の生産地を見てみましょう。色々な国が探せるかもしれませんね!

●農林水産省 日本のすこやかな暮らしのために いちばん身近な「食べ物」の話(2011)



※3 農林水産省 平成29年度食料自給率・食料自給力指標について



※8 農林水産省 食品ロスの削減に向けた検討会 資料2 食品ロスの現状について(2008)

こうも違うの？ 途上国と先進国

日本を含め先進国では、高カロリーでバランスの悪い食事などが原因で生活習慣病になりやすい人が増えています。一方、世界には栄養不足の人が約8億2100万人もいると言われ、その日の食事も満足にとれず、飢えに苦しむ人々が大勢いるのです。

※10 FAO・IFAD・UNICEF・WFP・WHO 2018年版「世界の食料安全保障と栄養の現状」報告書

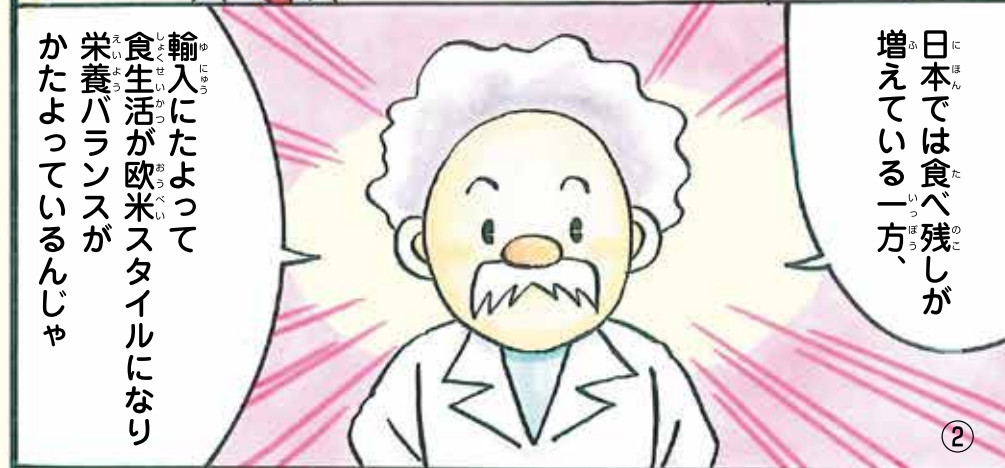
世界と食べ物について知ろう！

2 世界の現状を知ろう

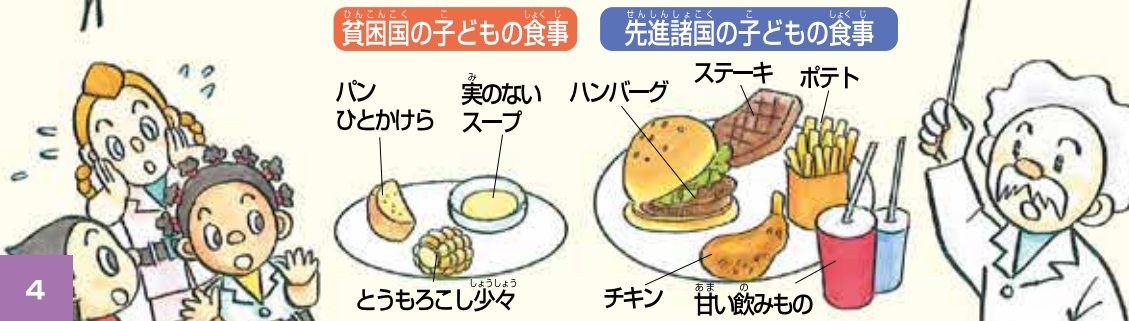
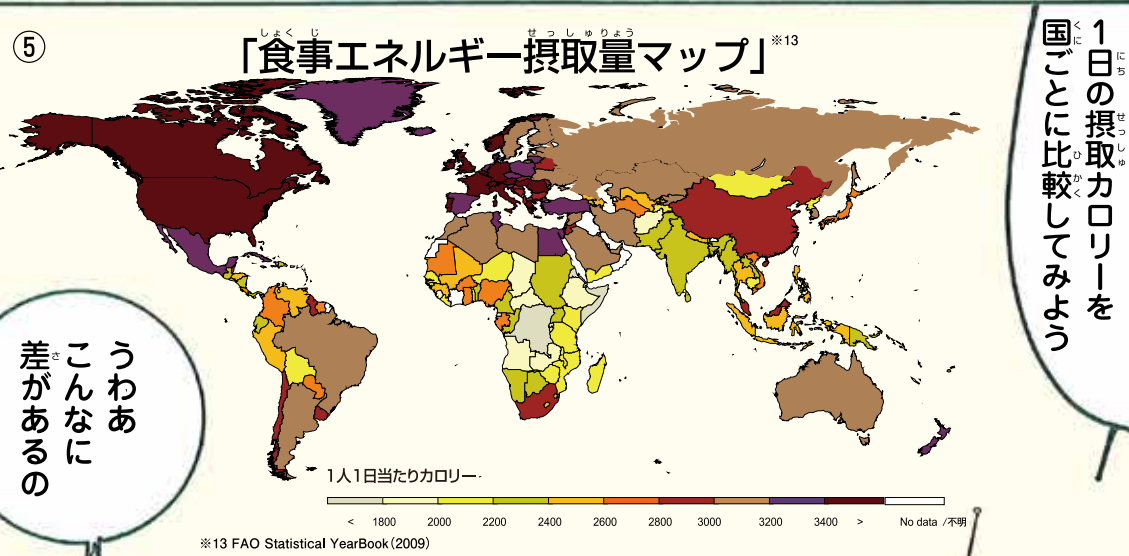
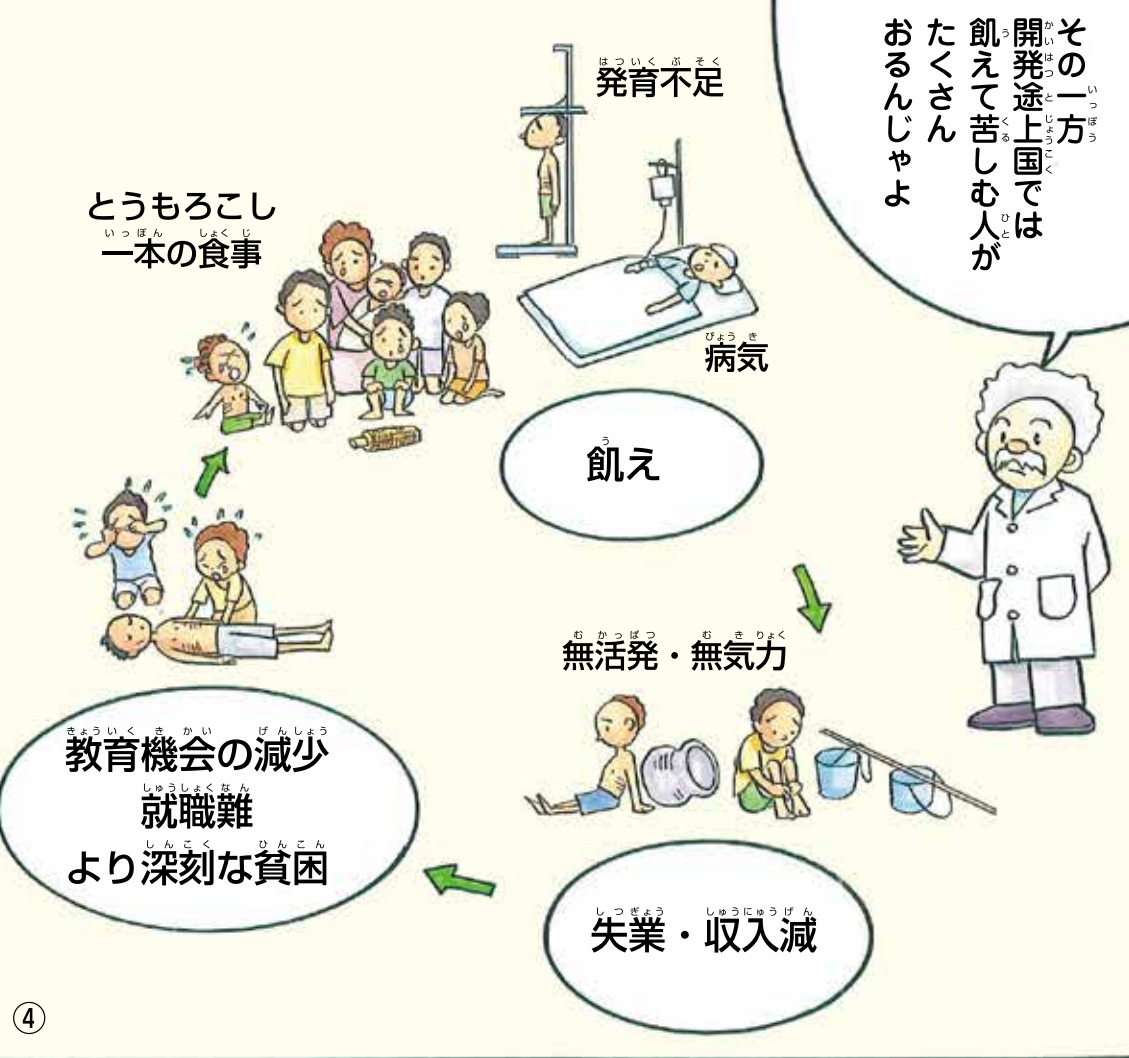
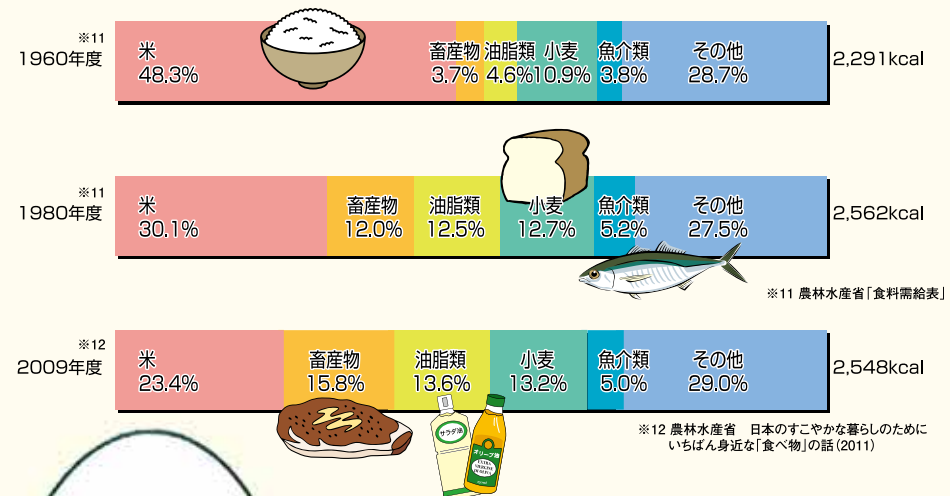
世界で飢えに苦しんでいる人の数は、(①A.約5千万人、B.約3億人、C.約8億人)で、日本の人口の約(②A.2分の1 B.2倍 C.6倍)もいます。飢餓に苦しむ人々の多くは開発途上国に住んでいます。地域別の飢餓人口は、アジアが最大(全世界の3分の2)ですが、最も飢餓人口の割合が高いのは、サハラ砂漠以南のアフリカです。この地域では、4人に1人が栄養不良です。このうち45%が栄養失調や飢餓に関する死亡といわれています。

栄養のある食事が摂れないと、病気への抵抗力がなくなり、命を落とすこともあります。また、(③栄養素(ヒント:ビタミンの一つ)が不足することが原因で、空腹のまま学校に通う小学生は、開発途上国全体で6,600万人いますが、そのうちアフリカに暮らす子どもは2,300万人です。

② JAICAF 世界の食料不安の現状 2015年報告(2015)
③ 総務省統計局 人口統計(2017)



食料消費の変化



食べ物の値段が上がっているのはなぜ？

いま、さまざまな原因が重なって、世界の食料価格が急激に上がっています。これにより食料を輸入に頼ってきた貧しい国では、輸入が困難になり、栄養不足や飢えに苦しむ人々が急増しています。一方、必要以上の食料を輸入する豊かな国があるのが現状です。

ちよこつとこらむ 世界と食べ物について知ろう!

3 世界の主食はなんだろう？

主食とは、人々のエネルギーの大部分を供給する食物のことです。米、トウモロコシ、小麦は、全世界で約(①A. 5億人、B. 40億人、C. 100億人)の主食となっています。

それに加え、(②食物名)類は、開発途上国に住む10億人をこえる人々の主食であり、サハラ砂漠以南に住む人々は特に多く食べています。

日本では果物として良く食べられている(③食物名)も、熱帯諸国では重要な主食として食べられているのですよ!

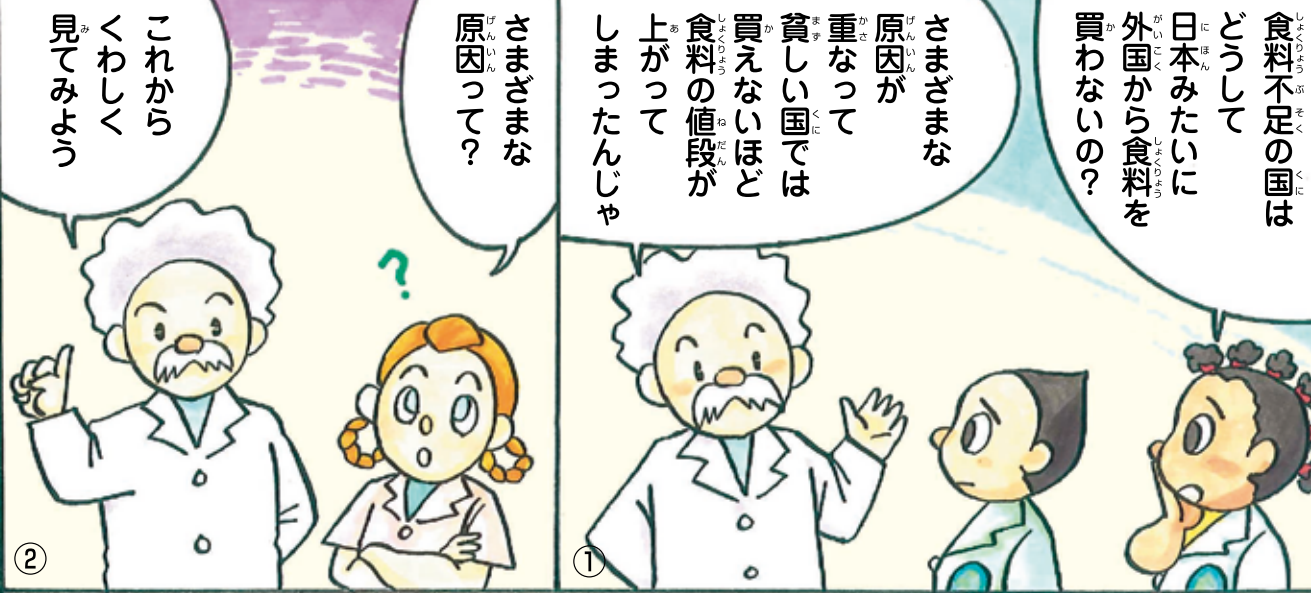
●FAO HP (2011)

食料不足の国は どうして 日本みたいに 外国から食料を買わないの？

さまざまな原因が重なって 貧しい国では 買えないほど 食料の値段が 上がって しまったんじゃ

さまざまな原因って？

これから かわしく 見てみよう



大きな原因の一つは 中国やインドなど 新興国の成長じゃ

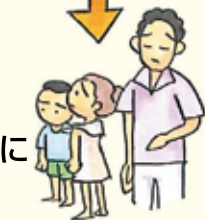


先進国、新興国

先進国、新興国が 輸入を続けると、世界全体の食料価格が上昇します



開発途上国の 食料輸入が ますます困難になります

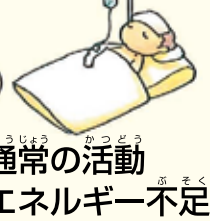


食料輸入をしている先進国は 自給率を上げること また、開発途上国でも 自国のために食料を多く 生産することが必要なんじゃ

無気力



病気



発育不良



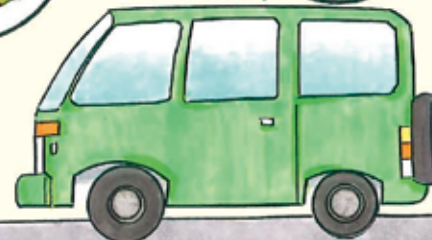
通常の活動 エネルギー不足

③

その原料である トウモロコシや サトウキビの 値段が高くなってしまった



また原油高や 地球温暖化を 背景に バイオ燃料が 注目を集め



④

※14 バイオ燃料とは、主に植物をエネルギー原料とした燃料のこと

※貧しい国ほど人口が増加している

そのほかにも人口増加や



異常気象による不作

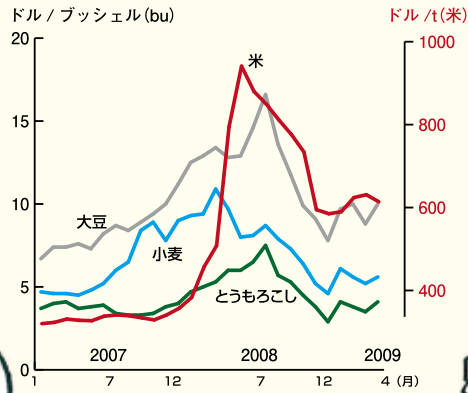


原油価格の高さによって 輸送コストが上がった ことなどもある



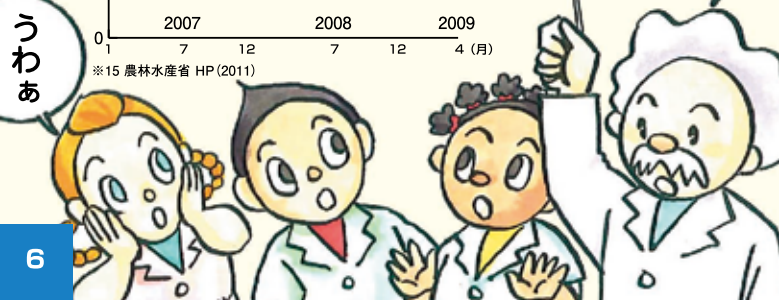
⑥

高騰する穀物価格



穀物の国際的な価格は 2006年秋ごろから 上昇しているのじゃ

うわあ



世界の取り組みを見てみよう!

国連をはじめ、世界の国際機関やNGOなどでは、世界中の全ての人に不足なく食料がいきわたるようさまざまな活動を行っています。WFP(国連世界食糧計画)では、食料不足にくわえ、教育を満足に受けられない子どもに対し50年以上に渡り、学校で給食を配る活動をしています。^{※16}

※16 WFP HP(2017)

世界と食べ物について知ろう!

4 学校に行けない理由

日本では、6歳になると小学校に行きますね。しかし開発途上国の平均では、学校に行けない男の子は約①数字%、女の子は約②数字%もいて、世界で約6,100万人もの子どもたちが教育を受けることができていません。

また、私たちは、毎日3回の食事を摂りますが、世界の人口の③数字)人に1人は、夜おなかをすかせたまま寝床へ向かうのです。栄養が足りないと病気にかかりやすくなり、命を落とす原因にもなりかねません。

① 世界子供白書(2011)
② UNESCO Global Education Monitoring Report (UNESCO, 2016)
③ WFP HP(2017)

今日は食料難で困っている国の人のための国連の取り組みを見てみよう



国連にはWFP(国連世界食糧計画)という機関があってそこでは「学校給食プログラム」を進めておるんじや



学校で食料が配られれば子どもの栄養状態も改善し家計も助かるので親も子どもに学校へ行かせることを認めるようになるんじやよ

また国連にはFAO(国連食糧農業機関)という世界中の人が栄養があって安全な食へものを手にする事ができるような活動している機関もあるんじや

FAOの活動

「知識や技術を現場に提供」

害虫への対応のしかた、緊急復興支援、食品加工の開発など世界の人たちが食料を生産できるよう支援しています。

「国際的なガイドライン」

世界の農林水産品を各国が公平に分かち合えるよう、国際的なルールを作ります。

「各国が話し合う場を提供」

世界食料サミット、シンポジウムやセミナーなどを行い、世界レベルで農林水産業の問題や政策を話し合っています。

世界中のみんなで頑張っているんだね



わたしたちも男の子と同様に学校に来ることが出来るわ

日本のおもんなが できること

日本は、世界の食糧問題の解決に向けて、JICA（ジャイカ）を通じて農業や食料の支援を行っています。私たちが地元で生産された食材や季節に合った食べ物を選ぶこと、そして、食べ残さず、食料を買いすぎないことなどを心がけましょう。

ちよこつとこら 世界と食べ物について知ろう!

5 目 JICAってなに？

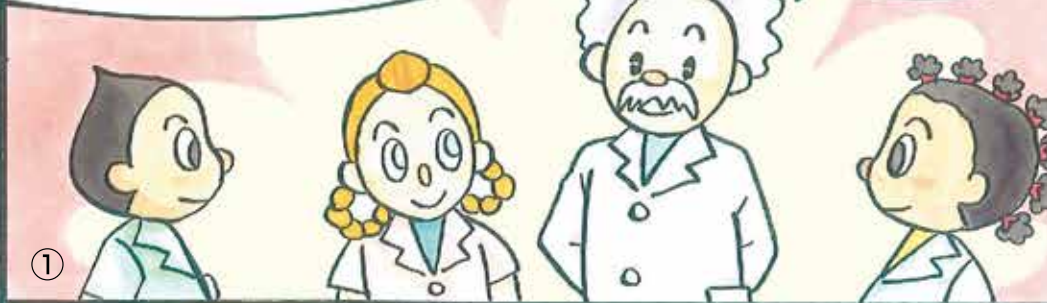
JICAは、開発途上国の人に日本の経験や知識を教えたり、学校や病院を建てるお金を貸したりすることで、世界の人々がより良い生活を送れるようにお手伝いをする団体です。



パプアニューギニアで活躍する日本人
(写真提供：今村健志朗/JICA)

食糧問題は
飢えに苦しむ
人々に
ただ食べものを
与えるだけでは
解決とはいえ
ない

持続可能な
社会のために
JICAでは
生産から販売まで
さまざまな
支援を行って
飢えと貧困の
解消をめざして
いるんじゃない



①

1. 生産

農道や農地の整備、海外でも育つ品種の開発など、安定した食料生産ができるよう協力。

3. 加工

モロッコ：水産業界に加工品や衛生品質管理に関する技術の指導・普及を支援。

2. 収穫後の処理

エジプト：日本の資金により建設されたエジプトの精米技術訓練センターの様子。アフリカ諸国に対して精米や貯蔵に関する研修を実施。



JICA提供

4. 輸送 流通

農産物や加工品をスムーズに運ぶ道をつったり流通市場を整備。



JICA提供

5. 販売

カンボジア：家庭菜園で野菜を栽培する農村女性グループに野菜の共同生産・出荷販売を支援。



(特活)国際ボランティアセンター山形 提供

②

ほとんどの食べ方が
世界中の食料難に
つながっているって
よく分かったよ

たとえば日本の
食料自給率を上げる
ことを考えては
どうじゃ



私たちが一人一人に
できることって
ないかい

③

そのためにはこんな
ことを心がける
ことから始めては
どうじゃ

④



地元でとれる
食材を選ぶ



旬の食べものを
選んで食べる

飼料の穀類を
多く使う
肉類をひかえて
日本でとれる
米や野菜を
多く食べる



⑤

そして何より
ムダを減らして
食べものを残さず
きれいにいただく
ことだね

はい



あなたの近くのJICA国内拠点

●JICA国内拠点

JICAには北海道から沖縄まで、地球ひろばを含めて全国に15ヶ所の国内機関があります。ここでは、教員の方向けの研修、施設訪問の受け入れ、開発途上国からの研修員の受入れの実施や、市民の皆さまからの国際協力に関する質問・要望にお応えしています。



JICA 国内拠点

検索



●国際協力推進員(JICAデスク)

あなたにいちばん近いJICAです。開発途上国で活動した経験を持つ国際協力推進員が、各都道府県にてJICA事業についての出前講座など、教育現場で途上国や国際協力、青年海外協力隊を伝える活動等を行っています。



JICA デスク

検索

「地球ひろば」のご案内

JICAでは開発途上国の暮らしの現状や、地球が抱える問題について学べる3つの“地球ひろば”を開設しています。途上国の現状と地球規模の問題がどのように私たちの生活と結びついているのか、そして国際協力とはどんなものなのかについて、見て・聞いて・触って学べる展示があり、国際協力の現場を経験した「地球案内人」が皆さんの学びをサポートしてくれます。

●JICA地球ひろば

東京都新宿区市谷本村町10-5
(代表)03-3269-2911 (地球案内デスク)0120-76-7278
<https://www.jica.go.jp/hiroba/about/index.html>
・開館時間:平日10:00～20:00、土日祝日10:00～18:00
・休館日:年末年始・毎月第1・第3日曜日



●なごや地球ひろば

愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60-7
(代表)052-533-0220
<https://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba/>
・開館時間:10:00～18:00
・休館日:月曜日、祝日、年末年始
(カフェ クロスロードは月曜・祝日も営業)



●ほっかいどう地球ひろば

北海道札幌市白石区本通南16丁目南4-25
(代表)011-866-1515
<https://www.jica.go.jp/hokkaido-hiroba/>
・開館時間:平日10:00～17:30
・休館日:土日祝日、年末年始



JICAの国際理解教育／開発教育支援サイト

○WEBページ「先生のお役立ちサイト」

JICA地球ひろばのホームページにて、下記に紹介するプログラムや、授業や家庭学習で活用いただける資料を掲載しています。下記のプログラムや、パンフレットデータ、映像教材の他に、100件を超える国際理解教育の授業実践事例、授業で使える写真や資料を公開しています。また、教員向けの海外研修や、国内での研修会、中高生向けエッセイコンテスト等も紹介しています。



JICA 先生のお役立ち

検索

学校で活用できるJICA開発教育支援プログラム

○国際協力出前講座 ～国際協力の現場の話を聞いてみよう！～

教室や職場に、青年海外協力隊などを講師としてご紹介します。開発途上国での国際協力活動や、その国の文化や暮らしの話の他にも、環境、道徳、スポーツ、キャリア教育など、ご希望のテーマや時間に応じて講座を組み立てることができます。ご関心のある方は、左のページのJICA国内拠点、国際協力推進員までご連絡ください。



国際理解教育／開発教育のための教材

○小冊子「ぼくら地球調査隊」「学校に行きたい！」

環境、感染症、教育、食料問題など、私たちの身近に迫っている地球規模の課題について、イラストや写真、グラフなどから学ぶことができます。



○持続可能な開発目標(SDGs)を学べる教材

印刷して使えるSDGsカードやサイコロ、SDGsを学べる冊子教材、動画等を紹介しています。



○国際理解教育実践資料集(教員向け)

国際社会が取り組むべき地球規模の課題について、イラストや図を使って分かりやすく解説しています。教員用ページには学習のねらいや資料のポイント、学習指導要領との関連などを掲載しています。

○授業や家庭学習で使える10分映像(YouTube,DVD)

「難民」「イスラム」「国際協力」「教育」の四つのテーマについて、それぞれ10分の映像にまとめました。国を逃れた難民の生活や、イスラムの暮らし、日本の国際協力の強み、日本によるアフリカでの教育支援などを知り、考えるきっかけとなる映像です。それぞれのテーマについて学びを深める参考資料も掲載しています。



JICA 10分映像

検索





JICA地球ひろば
(独立行政法人国際協力機構)

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10-5 TEL: 03-3269-2911 FAX: 03-3269-2054 URL:<https://www.jica.go.jp/hiroba/>
第一版：2009年3月

2019.3